

“ジャズピアノの詩人”ビル・エヴァンス生誕 90 周年記念

ビル・エヴァンス

タイム・リメンバード

日本公開決定 & メインビジュアル解禁のお知らせ

いつもお世話になっております。この度、“ジャズピアノの詩人”ビル・エヴァンス生誕 90 周年を記念しまして、エヴァンスの「時間をかけた自殺」とも言われた 51 年の人生と音楽を捉えたドキュメンタリー映画『ビル・エヴァンス タイム・リメンバード』（英題：Time Remembered: Life & Music of Bill Evans）が、GW4 月 27 日（土）よりアップリンク吉祥寺・渋谷ほかにて公開することが決定致しました。公開決定にあわせまして、メインビジュアルも解禁致します。何卒、本情報を掲載の程、お願い申し上げます。

現在でも多大なる影響と人気を誇るジャズ・ピアニスト ビル・エヴァンス

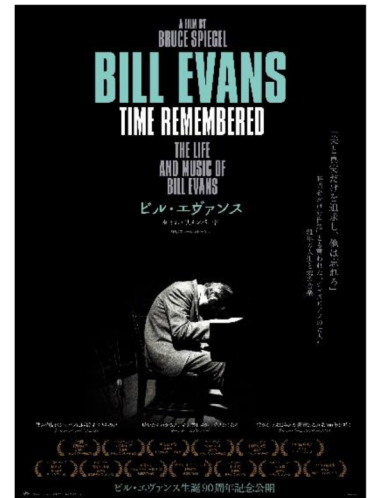
貴重な証言・映像・写真の記録で構成したドキュメンタリー映画

数々の名盤を残し、後世のジャズにも大きく影響を与えたエヴァンスの 51 年の生涯は苦悩に満ちたものであった。本作は、その出自からキャリアのスタート、エヴァンスを巡る人間模様、そして死の間際までを、貴重な証言・映像・写真の記録で構成したドキュメンタリー映画だ。

58 年にマイルス・デイヴィスのバンドに加入し『カインド・オブ・ブルー』を制作した当時の様子。その後、ドラマーのポール・モチアンとベーシストのスコット・ラファロをメンバーに迎え、歴史に残るピアノトリオが残した名盤『ワルツ・フォー・デビー』の制作経緯とスコット・ラファロの死。また、現在まで公にされていなかった、エヴァンス自身の音楽への想い、そして肉親たちから見た素顔の姿、その一生を通じて苦しめられてきた薬物依存・・・エヴァンスの人生を垣間見るような証言の数々と、貴重なエヴァンスの演奏シーンが 1 時間 25 分に収められている。

また、8 年の歳月をかけて制作された本作には、ジャック・ディジョネット、ジョン・ヘンドリックス、トニー・ベネットら、同時代に活躍した多くの古老ジャズマンたちが、エヴァンスについて語っている。また、本編の制作中に亡くなったミュージシャンも多く、エヴァンスとは縁の深いポール・モチアン（2011 年に逝去）、ジム・ホール（2013 年に逝去）や、ボブ・ブルックマイヤー（2011 年に逝去）、ビリー・テイラー（2010 年に逝去）など、彼らの晩年を捉えた記録映像としても貴重な内容となっている。

これまで「五大洲国際映画祭」や「モンテヴィデオ国際映画祭」などをはじめとした世界各国の映画祭で最優秀ドキュメンタリー映画賞に輝いた本作が、ビル・エヴァンス生誕 90 周年を記念し、遂に日本に上陸する。どうぞご期待ください。



ビル・エヴァンス タイム・リメンバード (Time Remembered: Life & Music of Bill Evans)

出演：ポール・モチアン、ジャック・ディジョネット、ジョー・ラバーベラ、チャック・イスラエルズ、ゲイリー・ピーコック、マーク・ジョンソン、トニー・ベネット、ジム・ホール、ジョン・ヘンドリックス ほか

監督：ブルース・スピーゲル 字幕：行方 均 配給：オンリー・ハーツ 提供：タムト 協力：ディスクユニオン、ユニバーサル ミュージック

ドキュメンタリー/2015 年/アメリカ/84 分/4 : 3

©2015 Bruce Spiegel

4 月 27 日（土）よりアップリンク吉祥寺・渋谷にて GWロードショー！以降全国順次公開

【宣伝お問い合わせ】 岩井 TEL: 090-7270-0423 MAIL: iwai1977@gmail.com